

授業科目 検査測定評価学II

【担当教員名】 古 西 勇 他	対象学年	2	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：GIO】

理学療法の臨床において、検査測定評価の「思考」や「技術」は、対象者に実施する個別の治療の方針や枠組みを決定するために用いられる。この授業科目では、各種検査測定法の手順を修得し、評価全体の流れを修得する。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 関節可動域測定と徒手筋力検査の手順について述べる。
2. 学生間で検査者と被検査者の役割を演じながら検査測定の手順と評価全体の流れを模倣する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	総論：評価全体の流れ	1, 2	講義・演習・小テスト、担当：古西 勇
2	各論1：関節可動域測定	1, 2	講義・演習・実技試験、担当：古西 勇 他
3	各論2： "	1, 2	講義・演習・実技試験、担当：古西 勇 他
4	各論3： "	1, 2	講義・演習・実技試験、担当：古西 勇 他
5	各論4：徒手筋力検査	1, 2	講義・演習・実技試験、担当：古西 勇 他
6	各論5： "	1, 2	講義・演習・実技試験、担当：古西 勇 他
7	各論6： "	1, 2	講義・演習・実技試験、担当：古西 勇 他
8	各論7： "	1, 2	講義・演習・実技試験、担当：古西 勇 他

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	診察と手技がみえるvol.1 第2版	編集 古谷伸之	メディックメディア	2007・6,300円
	新・徒手筋力検査法 第8版 (もう1冊、後日指定)	Hislop HJ 他	協同医書出版社	2008・7,875円
参考書	ベッドサイド神経の診かた第16版	田崎義昭	南山堂	2004・7,560円
	理学療法評価学 第2版	松澤正	金原出版	2004・6,510円
その他の資料				
【評価方法】 出席、小テスト（1回）、実技テスト（7回）、 毎回の提出物、定期試験（筆記）、その他		【履修上の留意点】 夏期休暇前に後期授業オリエンテーションを実施（後日、日時を掲示）し、休暇中の 自己学習課題（小テストの範囲）を出します。		